

関係各位

須賀川市訪問リハビリ研究会

第22回 須賀川市訪問リハビリ研究会 研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、第22回 須賀川市訪問リハビリ研究会 車いす再発見プロジェクトを開催いたします。

Web開催としており、つきましては、多忙な折とは思いますが皆様に多数ご出席いただきたく、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

- 1.日時:令和4年11月2日(金) 19:00~20:30
- 2.開催形態:オンライン開催(オンライン会議システム Zoom 使用)
- 3.テーマ: 車いす再発見プロジェクト ~車いすを知れば、生活が豊かになる~



講師 宇佐見 将太 氏

(理学療法士/一般社団法人オンラインプレゼンテーション協会)

中村 慎吾 氏

(松永製作所 企画部)

4.内容:別紙参照 (PDF ファイル)

5.申し込方法:下記 URL または QR コードを読み取っていただき、チェック項目に回答して送信してください。

<https://forms.gle/L4MMhZkhp2nurxoC7>



※ Zoom ミーティング ID・パスワードは後日メールにてお知らせ致します。

6.参加費 :無料 締切 令和4年10月31日(月)

7.対象:どなたでも可

以上

<問い合わせ先>

須賀川市訪問リハビリ研究会

事務局:訪問看護いわせ長寿苑(佐久間)

sukareha@gmail.com

単なる車椅子の機能や知識の紹介ではありません。
関わるあらゆる人たちの挑戦や想いをご紹介します



つくり手のこだわりを知る。

いまから90年前の1936年、日本で最初の車椅子がつくられたと言われています。以来車椅子メーカーは、使い手の生活が少しでも豊かになるよう、さまざまな挑戦を続けてきました。車椅子はいま、単なる移動の道具から、人々の人生をより豊かにできるツールに生まれ変わろうとしています。そんな車椅子の最新機能とともに、開発者や職人の挑戦や苦悩、機能に込められた想いをご案内します。



現場の専門職の奮闘を知る。

障がい者や高齢者の生活を少しでも豊かにするために、現場で日々、車椅子を調整している理学療法士や作業療法士などリハビリテーション専門職がいます。

彼らの想いや奮闘を知っていただくことで、これまで知らなかった、車椅子に関する新しい知識や活用方法を、学生さんや現場で働くリハビリテーション専門職の方々にご案内します。



車椅子で、人生を変えた人たちを知る。

このプロジェクトの最終的な目的、それは実際に車椅子を利用する方々の人生が、より豊かになることです。身体的なハンデキャップを気にせず、自分らしく生きることができる、そのために、ひとりひとりに最適な車椅子が、最適な形で届くこと。そして、車椅子を活用して自分らしく生きる人たちの姿を、次世代を担うリハビリ専門職の学生や、一般の方々にもご紹介していきたいと考えています。

仕事上、大事な
車椅子の知識。
ぼんやりとした
イメージでとまらませんか？

しっかりと
知識は
車椅子選いに
欠かせません

車椅子に興味を持つことで
適切な車椅子をクライアントに
届ける人が増えることを目的と
したプロジェクトです

